

マキノ病院ニュース

地域包括ケア病床って？

事務長 池山 直樹

4月に診療報酬の改定が実施されますが、入院医療については病床の機能分化の促進が最大の課題になっています。高度急性期と一般急性期を担う病床の機能の分化、長期の入院患者の評価、回復期・亜急性期の見直し、長期療養病床の見直し等がその具体的な考え方になるそうですが、私達にもなかなか理解しにくい言葉で、患者様におかれましてはなんのことかと思われることかと存じます。

マキノ病院は現在急性期の一般病床52床と亜急性期病床8床、医療療養病床60床で運営いたしております。今回の改正により4月から一般急性期病床52床、地域包括ケア病床8床、回復期病床60床に位置付けられますが、地域包括ケア病床はさらに在宅復帰した患者さんの緊急時の受け入れ

も担うこととなります。マキノ病院は、患者様にとって急性期治療の後のリハビリから在宅復帰支援、そして復帰後の緊急時の受け入れを担う方には訪問看護と訪問リハビリで支援いたします。地域包括ケアアシステムは、人口1万人程度の中学校区を単位として住まいの近隣に医療・介護、生活支援・介護予防、訪問看護・看護等のサービスが切れ目なく行われることを目的に進

められています。当院の地域包括ケア病床は医療のサイドからそれらを支援してまいります。患者様にとってますます必要で利用しやすい病院を目指してまいります。

高度急性期・急性期病院
介護施設・長期療養
在宅復帰困難(在宅復帰のための支援)
"地域包括ケア病床、
急変・状態悪化
自宅
マキノ病院



- ・在宅療養中の急変・状態悪化時の受入
- ・在宅復帰困難な方に対し在宅復帰へ向けての受入
- ・在宅復帰のためのリハビリテーション
- ・在宅、生活復帰のための支援

診療科のご案内
内科・外科・小児科・整形外科・皮膚科・神経内科
リハビリテーション科・リウマチ科・放射線科
【救急指定・労災指定】【人間ドック・各種健診】

— 診療受付時間 —
平日 8:30 ~ 12:00 16:40 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 12:00
滋賀県高島市マキノ町新保 1097 TEL 0740-27-0099
ホームページ <http://www.makino-hosp.or.jp>

ドクターコーナー



最近テレビや雑誌などでご存じの方も多いとは思いますが、皆さんはピロリ菌をご存じですか？

ピロリ菌は胃の粘膜に生息する菌の一種で、感染すると発癌のリスクとなる、やっかいな菌です。正式名称はヘリコバクター・ピロリ菌という細菌で、形は螺旋状で、後ろに鞭毛(べんもう)と呼ばれる尻尾のような紐がついています。私たちの胃は、強い酸を出して食

「ピロリ菌を退治しましょう。」

内科 小野澤 由里子

べ物を溶かしています。そのため、ほとんどの菌は胃の中で生きていくことが出来ません。しかしピロリ菌は食べ物に含まれる尿素という物質を、ウレアーゼという酵素の働きでアンモニアに変換し、胃酸を中和することで、胃の中で生き続けること

が出来ることです。ピロリ菌が胃に感染することによって、萎縮性胃炎という特徴的な胃炎や胃・十二指腸潰瘍、更には胃癌ができたりと、様々な病気を引き起こします。感染経路は口からで、菌を直接

口から口に感染する例としては、母親が乳幼児に口移しで離乳食などを食べさせる時に感染を起こしやすいです。また便が何らかの形で口に入ることで感染を起こすことがあり、この例としては便で汚染された井戸水や食べ物を摂取した場合など

環境が良くなったことで、若い人では感染が減ってきています。現在の20代以下の若い人は10%以下といわれています。さて、このピロリ菌、「確実な発癌物質である」ことが世界保健機構(WHO)から1994年に発表されました。日本でも胃癌撲滅のためにピロリ菌を退治する(除菌と言います)必要があります。これまで、胃・十二指腸潰瘍をはじめとする限られた疾患のみに保険適応があり、それ以外の場合はたとえピロリ菌に感染していても除菌できなかったのですが、昨年2月から、胃力メ

ラで慢性胃炎があり、かつピロリ菌がいる場合は保険で除菌が出来るようになりました。これはピロリ菌に感染している慢性胃炎の患者さんにとっては朗報であり、これにより、ピロリ菌を保険診療で除菌できる人が大幅に増加しました。除菌療法を受ける人が増えると、日本人の胃癌患者の数も減っていくと予想されています。皆さん、是非一度胃力メラの検査を受けて、胃の状態をチェックしてはいかがでしょうか。慢性胃炎があるならば、ピロリ菌を調べてもらい、早めの除菌をお勧めします。胃を綺麗にして、健やかな毎

日を送りましょう。

